

成績評価および履修認定について

成績評価・履修認定の方法

- 年度当初に定めたシラバスに記載されている評価方法に基づいて、授業科目ごとに成績評価をおこないます
- 教科担当教員がおこなった評価を基にして、教科担当教員、教務主任、学科長により成績評価をおこないます
- 同じ授業科目を複数の教員が担当する場合は、教科担当教員が集まって協議をして成績評価をおこないます
- 成績評価は学期ごとにおこなわれ、成績評価ができない学生には補講、補習、レポート課題などが課せられます
- 成績評価は学期ごとに成績表、履修記録に書面化し、学生本人には手渡し、保護者には郵送します

成績評価の基準

- 試験結果、提出課題、実習の成果、出席率など、授業科目ごとにシラバスに記載されている内容と割合により、総合的に勘案しておこないます
- 授業科目ごとの出席時数が授業時数の3分の2(実習科目については5分の4)に達しない者は、その科目について評価を受けることができません
- 授業科目ごとに、5段階(S, A, B, C, D)で評価をします

判定	評価点	成績評価	グレートポイント (GP)
合格	100～90点	S	4
	89～80点	A	3
	79～70点	B	2
	69～60点	C	1
不合格	59点以下	D	0

■規定の時間数以上を出席し、試験等により合格(C以上)と認められた授業科目について、履修を認定します

■当校では、教科科目ごとの成績に応じてグレードポイント(GP)を付与して、GPA制度により、学生ごとの学習成果を総合的に数値化し、学内・学科内での成績を客観的に把握しています

■GPAは、学生の学習意欲の向上や学習計画などの自己管理に資することを目的としています

■個人ごとのGPAの算出方法

(1) 科目ごとの数値を算出する

【その科目に付与されたGP×その科目の授業時間数】・・・※①

(2) すべての科目の※①の数値を合計して、全科目の合計値を算出する・・・※②

(3) ※②の数値を、履修した授業科目の総授業時間数で割る

$$\frac{\text{(その科目に付与されたGP} \times \text{その科目の授業時間数)の全科目合計}}{\text{履修した授業科目の総授業時間数}}$$

※小数点第3位を四捨五入する